

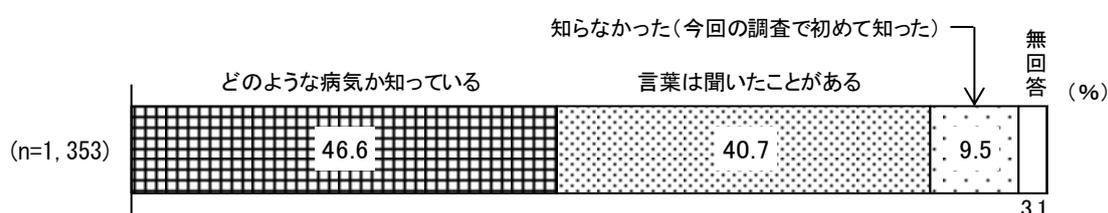
## 第11章 肝炎・アルコール依存症対策【問37～問39】

### 1 ウイルス性肝炎の認知度【問37】

#### 【全体の状況】

ウイルス性肝炎という病気を知っているか尋ねたところ、「どのような病気か知っている」が46.6%で最も多く、次いで「言葉は聞いたことがある」が40.7%であった。(図表11-1-1)

図表11-1-1 ウイルス性肝炎の認知度



#### 【地域別の状況】

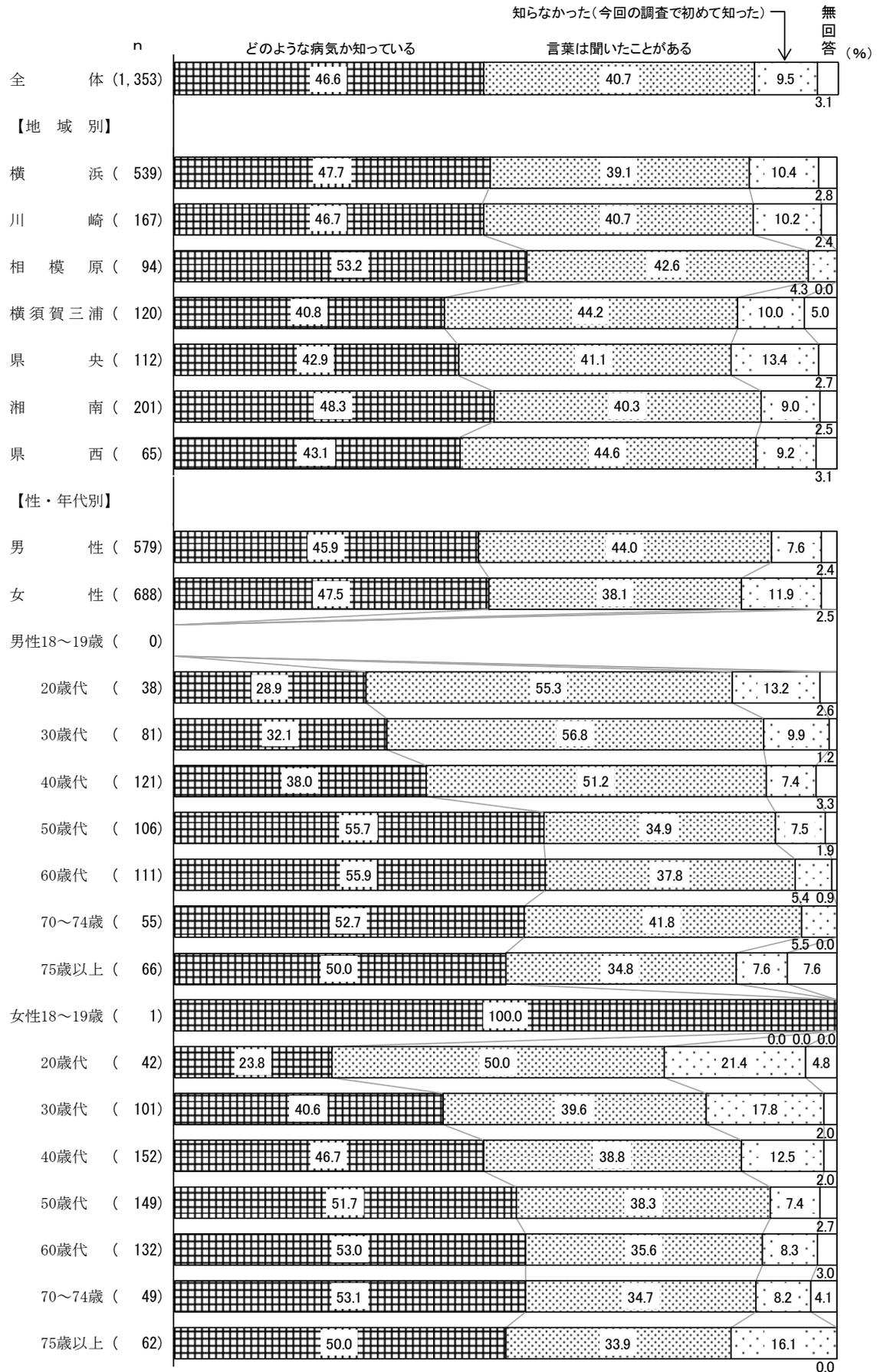
地域別にみると、「どのような病気か知っている」は、相模原が53.2%で最も多く、次いで湘南が48.3%であった。また、「言葉は聞いたことがある」は、横浜(39.1%)を除く6地域(40.3%~44.6%)がそれぞれ4割を超えた。(図表11-1-2)

#### 【性・年代別の状況】

性別にみると、「言葉は聞いたことがある」は、男性(44.0%)が女性(38.1%)を5.9ポイント上回った。

性・年代別にみると、「どのような病気か知っている」は、サンプル数の少ない女性の18~19歳を除くと、男性の60歳代が55.9%で最も多かった。また、「言葉は聞いたことがある」は、男性の20~40歳代(51.2%~56.8%)、女性の20歳代(50.0%)がそれぞれ5割以上であった。(図表11-1-2)

図表11-1-2 ウイルス性肝炎の認知度—地域別、性・年代別



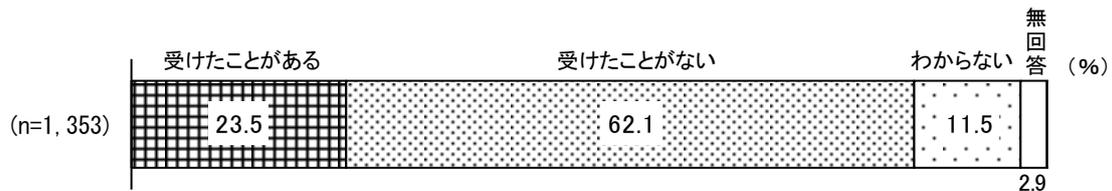
## 2 「肝炎ウイルス検査」の受診状況【問38】

### 【全体の状況】

これまでに「肝炎ウイルス検査」を受けたことがあるか尋ねたところ、「を受けたことがある」が23.5%であった。

一方、「を受けたことがない」は、62.1%であった。(図表 11-2-1)

図表11-2-1 「肝炎ウイルス検査」の受診状況



### 【地域別の状況】

地域別にみると、「を受けたことがある」は、県西（15.4%）を除く6地域（20.8%～25.5%）がそれぞれ2割を超えた。

一方、「を受けたことがない」は、県西が70.8%で最も多かった。(図表11-2-2)

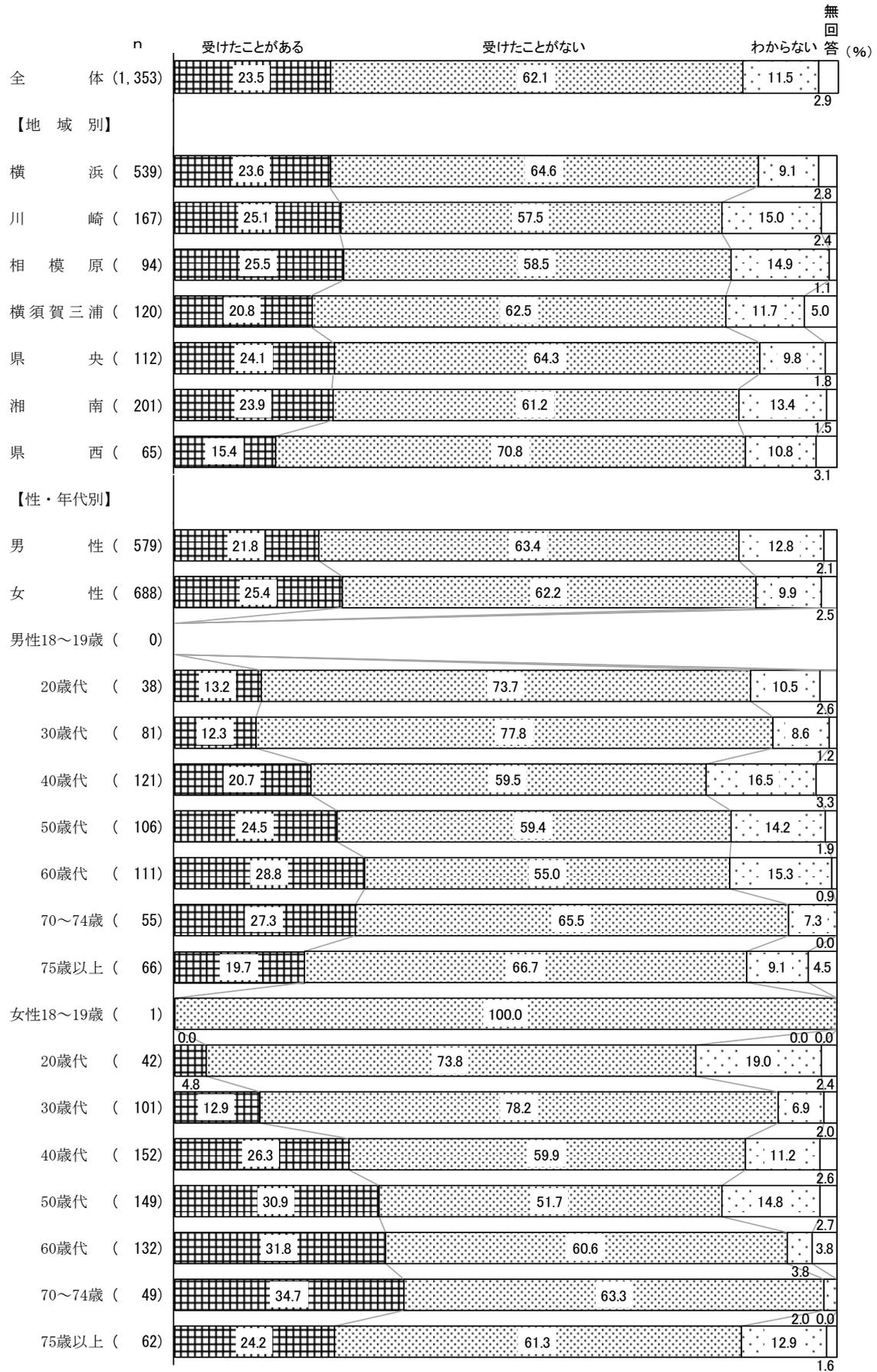
### 【性・年代別の状況】

性・年代別にみると、「を受けたことがある」は、女性の50歳代（30.9%）・60歳代（31.8%）・70～74歳（34.7%）がそれぞれ3割を超えた。

一方、「を受けたことがない」は、サンプル数の少ない女性の18～19歳を除くと、男性の20歳代（73.7%）・30歳代（77.8%）、女性の20歳代（73.8%）・30歳代（78.2%）がそれぞれ7割を超えた。

(図表11-2-2)

図表11-2-2 「肝炎ウイルス検査」の受診状況—地域別、性・年代別

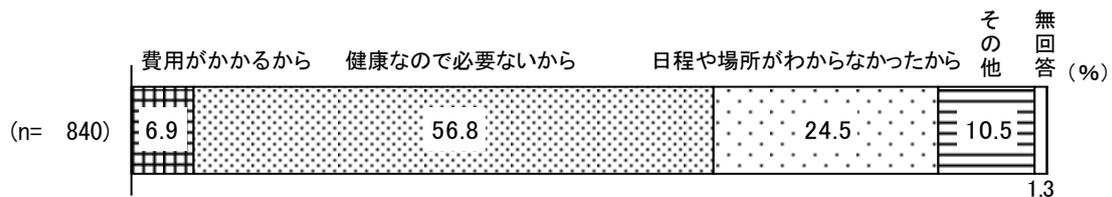


### 3 「肝炎ウイルス検査」を受診しない理由【問38-1】

#### 【全体の状況】

「肝炎ウイルス検査」の受診状況（問38）で肝炎ウイルス検査を「受けたことがない」と回答した840人に、受診しない理由について尋ねたところ、「健康なので必要ないから」が56.8%で最も多く、次いで「日程や場所がわからなかったから」が24.5%であった。（図表11-3-1）

図表11-3-1 「肝炎ウイルス検査」を受診しない理由



#### 【地域別の状況】

地域別にみると、「健康なので必要ないから」は、県西が65.2%で最も多かった。また、「日程や場所がわからなかったから」は、相模原が29.1%で最も多く、次いで湘南が28.5%であった。

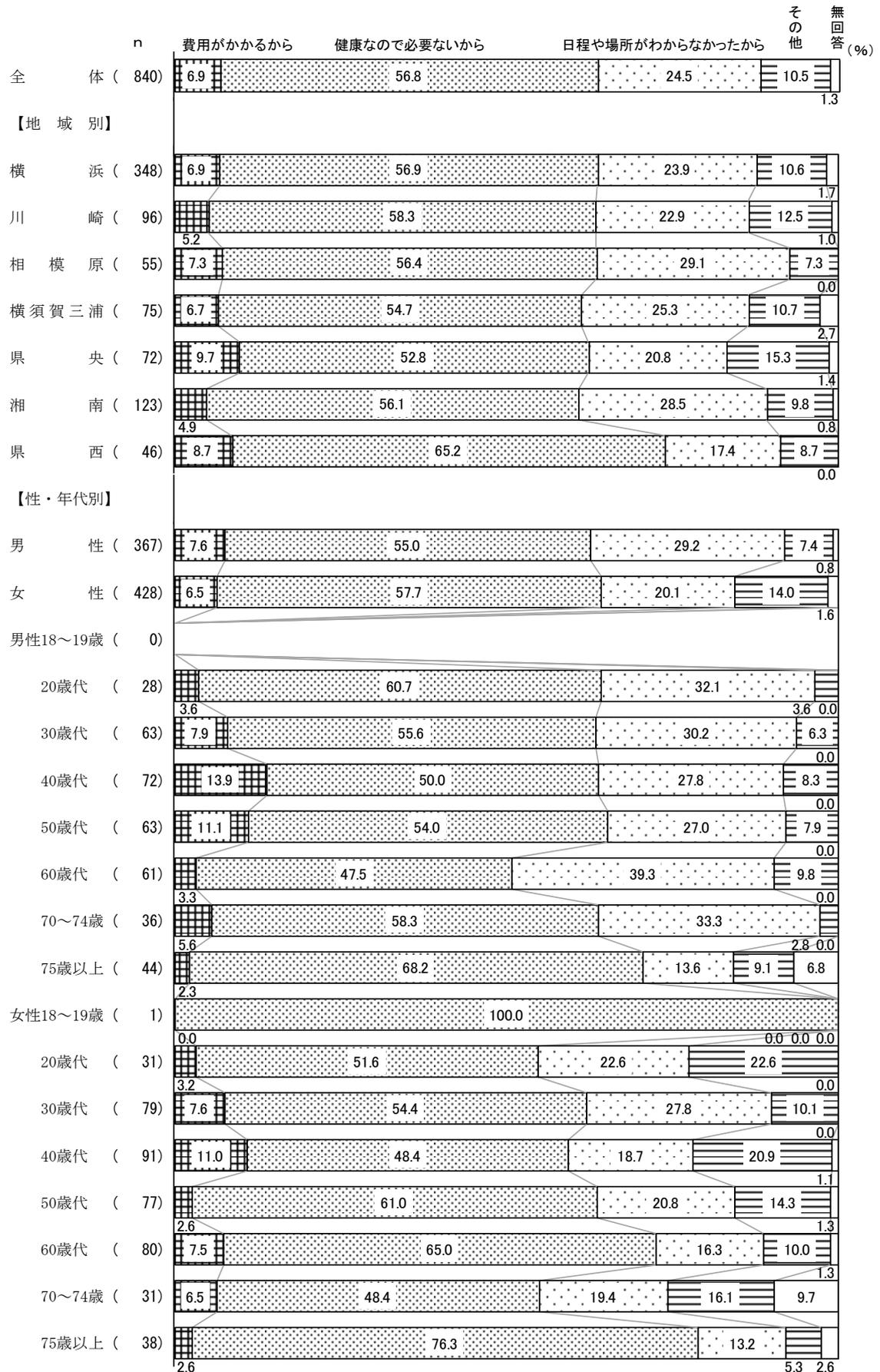
（図表11-3-2）

#### 【性・年代別の状況】

性別にみると、「日程や場所がわからなかったから」は、男性（29.2%）が女性（20.1%）を9.1ポイント上回った。

性・年代別にみると、「健康なので必要ないから」は、サンプル数の少ない女性の18～19歳を除くと、女性の75歳以上が76.3%で最も多かった。また、「日程や場所がわからなかったから」は、男性の60歳代が39.3%で最も多く、男性の20歳代（32.1%）・70～74歳（33.3%）が続いた。（図表11-3-2）

図表11-3-2 「肝炎ウイルス検査」を受診しない理由—地域別、性・年代別

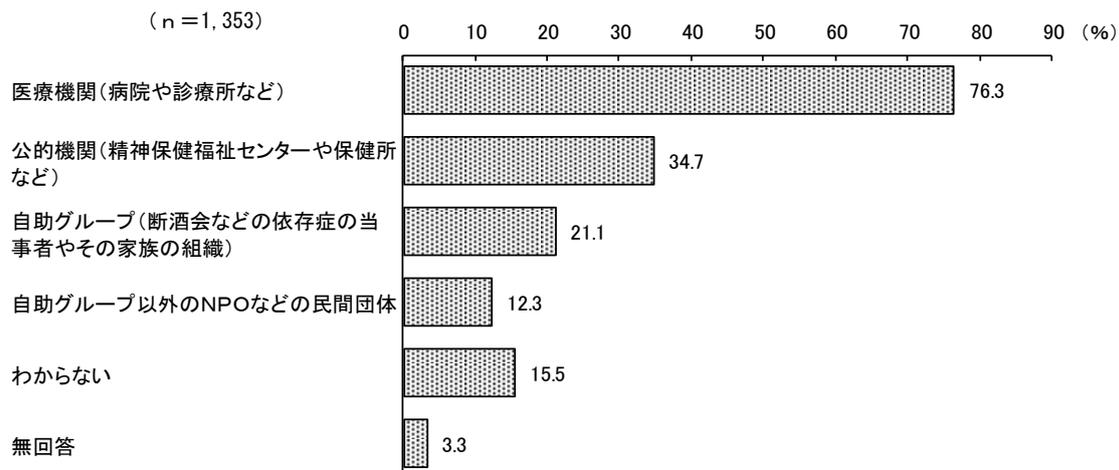


#### 4 アルコール依存症に関する相談場所として知っているもの【問39】

##### 【全体の状況】

アルコール依存症について、相談できる場所として知っているものを複数回答で尋ねたところ、「医療機関（病院や診療所など）」が76.3%で最も多く、次いで「公的機関（精神保健福祉センターや保健所など）」が34.7%であった。（図表11-4-1）

図表11-4-1 アルコール依存症に関する相談場所として知っているもの（複数回答）



##### 【地域別の状況】

地域別にみると、「医療機関（病院や診療所など）」は、全地域（72.1%～78.3%）で7割を超えた。また、「公的機関（精神保健福祉センターや保健所など）」は、川崎（28.7%）と県西（29.2%）を除く5地域（30.0%～37.5%）がそれぞれ3割以上であった。（図表11-4-2）

##### 【性・年代別の状況】

性別にみると、「公的機関（精神保健福祉センターや保健所など）」は、女性（39.5%）が男性（29.9%）を9.6ポイント上回った。

性・年代別にみると、「医療機関（病院や診療所など）」は、サンプル数の少ない女性の18～19歳を除くと、男性の50歳代（84.0%）・60歳代（81.1%）、女性の40歳代（86.2%）がそれぞれ8割を超えた。また、「公的機関（精神保健福祉センターや保健所など）」は、サンプル数の少ない女性の18～19歳を除くと、女性の40歳代（40.1%）・60歳代（45.5%）・70～74歳（46.9%）・75歳以上（41.9%）がそれぞれ4割を超えた。（図表11-4-2）

図表11-4-2 アルコール依存症に関する相談場所として知っているもの（複数回答）

—地域別、性・年代別

		(%)					
	n	医療機関 (病院や診療所など)	公的機関 (保健所など) (精神保健福祉センターや)	の自 助者 グループ やその 家族の 組織) (断酒会などの 依存症)	間自 助グ ループ 以外 のN PO など の民 間	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1,353	76.3	34.7	21.1	12.3	15.5	3.3
【地 域 別】							
横 浜	539	78.3	37.5	21.5	13.2	14.7	2.0
川 崎	167	77.8	28.7	22.8	15.0	13.8	3.6
相 模 原	94	72.3	36.2	22.3	13.8	19.1	4.3
横 須 賀 三 浦	120	76.7	30.0	24.2	12.5	12.5	4.2
県 央	112	76.8	35.7	23.2	13.4	15.2	3.6
湘 南	201	72.1	36.3	18.4	9.5	18.9	3.5
県 西	65	76.9	29.2	12.3	9.2	16.9	3.1
【性・年代別】							
男 性	579	75.1	29.9	16.8	10.7	16.8	3.3
女 性	688	78.6	39.5	25.1	14.5	14.0	2.3
男性18～19歳	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	38	68.4	28.9	13.2	5.3	26.3	2.6
30歳代	81	74.1	29.6	22.2	17.3	18.5	1.2
40歳代	121	71.9	26.4	16.5	14.0	20.7	3.3
50歳代	106	84.0	32.1	17.9	12.3	9.4	2.8
60歳代	111	81.1	32.4	18.0	11.7	14.4	0.9
70～74歳	55	72.7	30.9	14.5	3.6	21.8	-
75歳以上	66	65.2	27.3	10.6	-	13.6	13.6
女性18～19歳	1	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-
20歳代	42	66.7	31.0	19.0	14.3	26.2	2.4
30歳代	101	75.2	29.7	20.8	7.9	16.8	2.0
40歳代	152	86.2	40.1	27.0	23.0	9.9	2.0
50歳代	149	79.2	38.9	27.5	14.8	13.4	2.7
60歳代	132	75.8	45.5	25.0	12.9	13.6	4.5
70～74歳	49	77.6	46.9	22.4	4.1	10.2	-
75歳以上	62	79.0	41.9	27.4	14.5	16.1	-